

昭和51年卒業 3年E組クラス会開催

幹事 蓮見雅夫・関吉京子
(旧姓・北川)

川島輝久・磯部恵美子
(旧姓・近藤)

平成22年11月20日、T・L・E・A・V
ESで、クラス会を開催しました。
前回のクラス会から3年経っていま
したが、皆変わりなく若々しいまま

せっかく今回再会できたのだから、今後時々集まって旧交を温め合おうということで皆が一意団結した大変有意義なクラス会でした。



で、一瞬にして、その当時の思い出が蘇ってきました。

二次会もほぼ全員参加で、カラオケに行き、大変盛り上がりました。

何年、何十年経っても、その当時の気持ちに戻る事ができ、同級生って本当にいいなあと思います。今回都合がつかず欠席された方にも、次回お会い出来る事を楽しみにしております。最後になりましたが、クラス会開催にあたり、同窓会事務局より助成金を頂きまして有り難うございました。千葉敬愛高等学校の更なるご発展・ご活躍を心よりお祈り申し上げます。



平成二十三年同窓会入会式

新常任理事・クラス幹事の紹介

新卒業生四三四名を迎える「同窓会入会式」を二月二十八日(月)に行いました。

十一クラスから男女一名ずつ計二十二名のクラス幹事を任命しました。また、その中から男女一名ずつの学年代表を常任理事に任命しました。常任理事の方々には学年代表として、同窓会常任理事会に出席していただき、クラス幹事の方々にはクラス会などの時に代表として活躍をしてください。

二十三年卒業の同窓会常任理事とクラス幹事は、次の方々です。(敬称略)

常任理事

H組 岡崎 隆行

G組 野中 瑛美

クラス幹事

A組 大坂 聖智 高橋 美晴

B組 佐藤 健人 高石 怜美

C組 千古 悠馬 竹内 唯

D組 平野 将大 富永 あい

E組 佐々木 光司 伊藤 静香

F組 越川 貴仁 渡辺 桜香

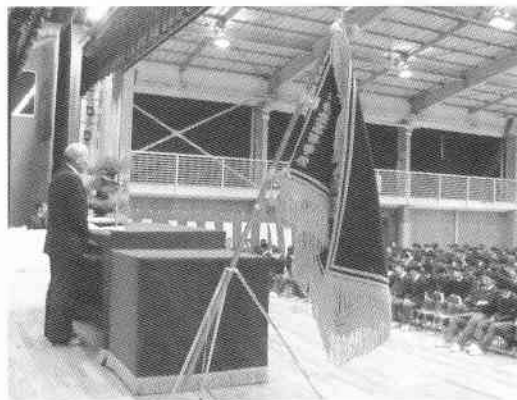
G組 七五三 篤 野中 瑛美

H組 岡崎 隆行 室岡 紗英

I組 山口 雄大 川崎 梨紗

J組 杉山 秋人 齊藤 菜摘

K組 花村 武 長井 あゆみ



柔道 O B 会の歩み

昭和 16 年卒業 岩崎 敏夫

当会は昭和 26 年、バラックの旧柔道場が本建築校舎へ移転に際し、戦後の物資不足の折柄量がなく、林通康名誉会長、植村安春柔道部 O B 会長名で広く卒業部員に寄贈を呼びかけたことで始まっているが、O B 会としてこれ以外の活動実績はなかった。

創立八十周年記念大会の席上、石毛正夫元校長先生が「柔道 O B 会には発展期と中興期があり、田中誠治幹事長はその中興の祖であって、中だるみを防がれたのが長続きの因である。」と言われた。

◎発展期

故人を偲ぶ会 昭 47. 9. 10

国鉄関東支社在職中、千葉鉄道管理局の福島利から柔道関係戦没者を主体に偲ぶ会を開くから是非参加をと呼びかけられ、早退して千葉駅ビルに駆けつけた。

主催は「敬愛学園柔道部 O B 会」としてあるが植村会長が所在不明であり鈴木正明・石橋敏・鎗田好正が提案者で、福島利・田中誠治。斎藤正雄が働き手となつて開いた。

その席上入会を勧められたが、在校中四、五年生は部に所属していな

い旨申し出た処林先生から休部のまま卒業したとの申し添えがあり、参加することになった。

会の復活と役員選出 昭 48. 8. 1

「故人を偲ぶ会」の反省を兼ねて初の(?)臨時総会を開き休部状態の O B 会が復活(実質的な発足)した。

会長 石橋敏、副会長 鎗田好正・小出友之助・福島利、幹事長 海宝豊

この時初の会員名簿を作ったが、不明なことが多く印刷発行には到っていない。

兄弟校親善柔道試合 昭 49.

柔道部 O B 会初の行事として千葉敬愛高等学校と千葉工商高等学校二校の親善試合を主催した。これには記録はないが第二回長戸路杯中学生柔道大会のプログラムに「第十二回親善試合は午前九時開始」とあり、長戸路杯と同日開催であった。

この試合は大橋主城先生提唱により O B 会の存在を示すものとして実施したと聞いている。O B 会から優勝杯を贈り、会の運営を担当した敬愛大学柔道部を含め三者に奨励金を贈呈していた。

第十四回(昭和 62 年)は横芝敬愛

高等学校を加え生徒会運営となったが、一回限りで途絶えたのは残念である。奨励金を渡す機会がなくなつた。

卒業生を(O B 会に)迎える会

昭和 52. 2. 19

第二の行事として故長戸路政司先生八十八歳の書「敬愛人」色紙に額を添え「卒業生に記念品を贈る会」を始め、現在まで続いている。昭和六十二年現在名称に改めた。ただしその後部室に包みのまま放置された記念品を発見、回収した。

長戸路杯中学生柔道大会

昭 59. 8. 2

この大会も大橋主城先生提案で柔道 O B 会の存在よりも学校の活動を広く世間に知らせるべく開いた最大の行事である。従つて他の大会に引けを取らないようにとの心構えで臨んだ。

大会を盛り上げるのは看板・掲示類であるとの主旨から専門家である同窓の柳川直美(後に会員となる)経営の看板業(有)精華堂に総額五万円で委託した。

(1) 入口に立看板、試合場に横断

幕 役員席標等各種、出場校更衣場所票(二階剣道場内)を掲出、別に手書きの賞状五枚製作

(2) 以上を土曜日夕方に設置、日曜日夕方撤去。

◎中興期

O B 会総会を含めて四大事務が順調に行われるようになった昭和 61 年 11 月、末広武道館に於ける千葉市民柔道大会後、O B 会員のみの中食会で石橋会長より役員交代を含めた増強案が出された。

○海宝幹事長老齢化による交代及び業務の分担化

○学園側との連絡の強化及び行事内容の改善

業務量増を見越して幹事長業務を抜本的に見直し、三分割して四名が推薦された。

役員改選 昭和 61. 12. 6

幹事長 田中 誠治

各種行事の企画、関係者との折衝 事務長：新設 岩崎 敏夫

各行事の記録整理、外部への通知、事務はワープロ処理とする。

会計係：分割 斎藤 正雄

露崎長太郎

O B 会会計と長戸路杯会計を分離

長戸路杯中学生柔道大会の改善

O B 会員の参加人員増加と同時に学園側幹部の臨席は欠かせない。これら折衝窓口を千葉敬愛高等学校事務長と決め、事務長が諸行事の日程、参加者、内容等について学園内を調整、決定して下さった。

(1) 大会への参加呼びかけは千葉

市周辺としていたが、通学可能範囲に拡げた。

(2) 優勝・準優勝・第三位賞メダルは学園側で負担された。

- (3) 参加賞は大会名入り手拭をOB会で作成した。
- (4) 試合場内にトーナメント表を掲出した。競技時間短縮のため出場選手名を墨書することとし、事務長担当とした。
- (5) 試合進行は敬愛大学部員担当とし、掲示類の書き込みや選手交代の手続きに当たった。
- (6) 時計係、記録係は従来どおり千葉敬愛高、敬愛学園高部員とした。
- (7) 総務と受付はOB会担当とした。
- (8) 試合用品は千葉地区柔道会から借用していたが、OB会用として整備(会計係担当)し、学園本部柔道場(アリーナ)役員室備付とした。
- (9) 以上各項目は相手方の担当者異動による引継ぎ洩れを防ぐため、大会の半月程前にOB会幹部数名が理事長を往訪、両高校事務長と柔道部顧問を交えて細部を確認した。
- これらの努力の甲斐あってか、この大会は千葉地区柔道会の事業計画にも折込まれ、昇段・昇級審査の個人試合実績にも計上を許された。
- 会名改称 昭和62. 1. 18
- 当OB会が定期的に会合を開き、各種行事を行っていることが知れ渡り、柔道部員外からも参加希望があり、名称から部を取って「千葉敬愛学園柔道OB会」と改め、多数の野球部

員、剣道部員の加入があつて飛躍的に会員が増加した。

役員改選 昭和63. 1. 17

石橋会長病弱による辞意があり、小出友之助会長、福島利・芝入信勝副会長と交代した。

手書看板 平6. 6. 19

六月に入り精華堂から「書き屋」が居なくなつて長戸路杯大会の看板が書けないと辞退され、代替業者を探したが何所にも機械化でその値段ではと断られた。

期日が迫つており、間に合わせに事務長手書きの看板を作ったが、悲しいかな太筆がなく肉細の弱々しい看板となった。これが反省会の話題となり、理事長発案で会場の工商高校から打ち出すことになった。平成20年第二十五回大会では工事中のため、玄関の立看板と場内の横断幕もなく寂しい会場で反省材料となった。

役員改選 平12. 12. 7

大高孝会長 露崎長太郎・千協勤副会長 大沢基又幹事長 植草忠事務長 斎藤正雄・吉沢立夫会計係

あとがき

石毛正夫元校長先生の言われた如く田中幹事長になつてからは打合せ会合の回数は多くなつた。思い返せばOB会のメンバーは卒業後も柔道をつけ、各業界で活躍し集まる機会もあつて県や市の柔道行事の都度関係者が召集され、多い時には年に

千葉敬愛学園柔道OB会 年表

昭和			
26.			柔道場移転に際し、量寄贈 植村安春会長
28.	6. 16		県大会出場に際しての寄付に対する礼文 植村・鎗田名
47.	9. 10		故人を偲ぶ会…敬愛学園柔道部OB会 写真
48.	8. 1		役員改選 石橋会長、鎗田・小出・福島副会長、海宝幹事長
48.			手書きの会員名簿
49.			千葉敬愛高等学校・千葉工商高等学校2校親善試合実施
52.	2. 19		卒業部員に記念品を贈る会 発足
59.	8. 2		第1回長戸路杯中中学生柔道大会 実施
61.	12. 6		役員改選 田中幹事長 岩崎事務長 斎藤・露崎会計係
62.	1. 18		「千葉敬愛学園柔道OB会」と改称〈部〉を削除
62.	2. 21		「卒業生を(OB会に)迎える会」と改称
	6. 16		親善試合が横芝敬愛高校を加え3校になり、長戸路杯中中学生柔道大会から切離した。
63.	1. 17		役員改選 小出会長 福島・芝入副会長
平成			
5.	12. 9		会則制定
12.	12. 7		役員改選 大高会長 露崎・千協副会長 大沢幹事長 植草事務長 斎藤・吉沢会計係

十回を越えることもあった。その度に学園側の状況が説明され、学園側とOB会が一体となつての改善策が実行された。

歴代名誉会長が言われたように他に類例を見ない希有の千葉敬愛学園柔道OB会を末永く存続したいものである。

奨励金の贈呈

平成 22 年 11 月 1 日、学校において平成 22 年度前期の生徒部活動で優秀な成績を収めた団体等に須田校長先生始め関係部活動顧問同席のもと三橋会長から、各部活動代表者へ奨励金を贈呈しました。

①ソフトボール部 第 65 回国民体育大会 ソフトボール競技 少年男子 第 1 位 10 万円 ②水泳部 第 63 回千葉県高等学校総合体育大会 水泳競技大会 水球競技 優勝 3 万円 ③バドミントン部男子 第 63 回千葉県高等学校総合体育大会 バドミントン競技 男子団体 第 3 位 2 万円 同男子ダブルス 第 4 位 2 万円 同男子シングルス 第 4 位 2 万円 ④バドミントン部女子 第 63 回千葉県高等学校総合体育大会 バドミントン競技 女子団体 第 3 位 2 万円 ⑤マーチングバンド部 第 39 回マーチングバンドバントワリンド千葉県大会 金賞他 3 万円



平成 23 年 2 月 28 日、学校において平成 22 年度後期に生徒部活動で優秀な成績を収めた団体等に須田校長先生始め関係部活動顧問同席のもと三橋会長から、各部活動代表者へ奨励金を贈呈しました。

①ソフトボール部 平成 22 年度千葉県高等学校新人体育大会 ソフトボール男子の部 優勝 3 万円 ②水泳部 平成 22 年度千葉県高等学校新人体育大会 水泳競技大会 水球競技の部 優勝 3 万円 ③バドミントン部男子 平成 22 年度千葉県高等学校新人体育大会 バドミントン競技 団体 第 3 位 2 万円 同ダブルス 第 3 位 2 万円 同シングルス (齊藤謙太君) 優勝 3 万円 ④バドミントン部女子 平成 22 年度千葉県高等学校新人体育大会 バドミントン競技 団体 第 3 位 2 万円 ⑤ソフトテニス部男子 平成 22 年度千葉県高等学校新人体育大会 ソフトテニス競技 団体 第 3 位 2 万円 ⑥ソフトテニス部女子 平成 22 年度千葉県高等学校新人体育大会 ソフトテニス競技 団体 第 3 位 2 万円 ⑦マーチングバンド部 第 45 回マーチングバンド・バントワリンド関東大会 銀賞 3 万円 ⑧写真部 第 39 回写真千葉県展 千葉県議会議員賞 (銀賞) (武田啓亮君) 2 万円

部・クラブ活動等支援金を贈呈

生徒部活動・クラブ活動及び生徒の学校行事を支援するために、平成 22 年 11 月 1 日、学校校長室において同窓会三橋会長から須田校長先生に部・クラブ活動等支援金 30 万円を贈呈しました。三橋会長からは、「在校生のさらなる活躍と新たな学習機会の提供を期待します」と須田校長先生に激励をしました。須田校長先生は、「生徒のために有効に使わせていただきます」とあいさつされました。今後の活躍を期待します。

平成 23 年 千葉敬愛高等学校 関係三団体新年会開催される

千葉敬愛高等学校同窓会常任理事、同 PTA 役員、同後援会による千葉敬愛高等学校関係三団体役員の新年会が、平成 23 年 1 月 22 日に京成ホテルミラマール (千葉市) において開催されました。

後援会役員が幹事となり進行が行われました。来賓として、長戸路政行学園長、近藤龍夫理事長、須田繁校長、学校教職員をお招きし、学校の近況などの歓談を楽しみました。

また、恒例のビンゴゲームで盛り上がりました。皆さん、楽しいひとときを過ごしました。



同窓会のあゆみ

平成22年

5月16日(日) 第20回長戸路杯争奪千葉県中学校バドミントン選手権大会協賛。

5月17日(金) 事務局会議を開催。常任理事会、総会の準備のため。

6月1日(火) 同窓会報「敬愛」第33号を発行。

6月5日(土) 平成21年度監査。日暮、高橋監事に監査を受ける。三須会計、岡野事務局長出席。

6月12日(土) 平成22年度常任理事会を京成ホテルミラマールにおいて開催。出席役員34名。

6月26日(土) 平成22年度同窓会総会及び懇親会を京成ホテルミラマールにおいて開催。出席会員59名、来賓11名。

9月23日(木) 学校文化祭に三橋会長、来賓として出席。

10月9日(土) 学校のオーストラリアの姉妹校であるフォレストハイスchoolの生徒のフェア・フェルパーティーが、学校の食堂において開催され、三橋同窓会長、岡野事務局長が来賓として出席。

10月15日(金) 千葉敬愛短期大学創立60周年記念式典・祝賀会が京成ホテルミラマールにて開催され、三橋会長が来賓として出席。

11月11日(月) 千葉敬愛高等学校にて生徒部活動奨励規定に基づき優秀な成績を修めたソフトボール部、男子バドミントン部、女子バドミントン部、水泳部、マーチングバンド部へ須田校長、顧問同席のもと奨励金を三橋会長、岡野事務局長が贈呈する。また、部活動等支援金を三橋会長、岡野事務局長が須田校長先生に贈呈する。

12月16日(木) 事務局会議開催。三団体新年会等について協議。

12月11日(土) 千葉敬愛高等学校PTA忘年会が千葉市内で開催され三橋会長と岡野事務局長出席。

平成23年

1月22日(土) 千葉敬愛高等学校関係三団体新年会が京成ホテルミラマールにて開催。学校関係18名、同窓会30名、PTA19名、後援会(幹事)24名の計91名出席。

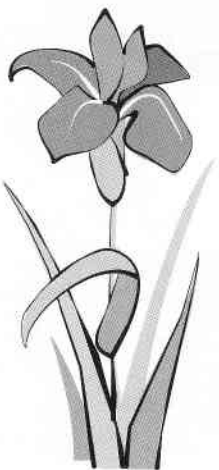
2月28日(月) 千葉敬愛高等学校にて生徒部活動奨励規定に基づき優秀な成績を修めたソフトボール部、男子バドミントン部、女子バドミントン部、水泳部、マーチングバンド部、女子ソフトテニス部、写真部へ三橋会長と岡野事務局長が須田校長、顧問同席のもと奨励金を贈呈する。

2月28日(月) 平成22年度卒業生同窓会入会式を挙行。記念品授与、任命状交付する。三橋会長、岡野事務局長出席する。

3月1日(火) 千葉敬愛高等学校第八十三回卒業証書授与式に三橋会長が来賓として出席する。卒業生434名。

4月11日(月) 千葉敬愛高等学校入学式に三橋会長が来賓として出席する。

4月25日(月) 事務局会議開催。会報第34号編集、常任理事会・総会の準備。



お く や み

物故同窓生の皆様のおくやみを申し上げます。(敬称略)

S6	小川	順	S20	清	水	光	任	S33	塚	本	次	郎
S6	片岡	進	S20	稲	田	広	男	S35	磯	部	東	弘
S7	飛鳥	二	S20	木	村	幸	平	S38	高	橋	孝	之
S7	刈	郎	S20	鈴	木		潔	S40	飯	塚		滋
S9	金	雄	S20	長	谷		雪	S41	塙		精	一
S9	高	郎	S20	横	川	政	和	S42	岡	野	芳	雄
S11	白	司	S20	吉	元	英	尚	S42	小	澤	一	二
S14	石	敬	S21	阿	部		一	S42	鈴	木	正	夫
S15	加	秀	S21	齊	藤	浩	明	S43	津	木	富	司
S16	羽	治	S21	大	塚	(長嶋)	正	S47	若	山	孝	昌
S17	斉	正	S21	細	川		将	S52	岡	(野田)	昌	子
S18	斎	正	S21	安	田	達	昭	S61	海	宝	成	人
S18	海		S22	向	後	文	也	S63	保	谷	勝	彦
S19	石	善	S23	醍	醐		治	H5	浅	川	由	記
S19	岩	虎	S24	長	嶋	房	貢	H9	蓮	池	準	一
S19	草	二	S26	秋	山		雄	H16	犬	木	哲	也
S19	高		S26	金	子	義	実	H17	東	見	聡	一
S20	斉		S28	小	島	六	郎	H18			裕	紀
S20	斉	弘	S29	田	久	英	夫					

事務局で連絡を受け把握したものです。従来会員の消息として掲載していました
同窓会会員住所等の変更については、プライバシーを考慮し掲載しないこととしました。

【氏名の前の数字は卒業年。() は旧姓。】

- 平成二十三年度の同窓会事業計画(案)として、常任理事会及び総会に提案いたします。
1. 会報「敬愛」第三十四号を発行する。
 2. 同窓会総会及び懇親会を六月二十五日(土)に開催する。
 3. 常任理事会を開催する。
 4. 事務局会議の必要に応じ開催し、会員情報の収集・連絡、会運営のための計画・検討、会報の編集を実施する。
 5. 組織委員会・財政委員会を必要に応じ開催し、会の活性化を図る。
 6. 同期会等開催への援助をする。
 7. 学校の生徒部活動へ奨励金・支援金を贈る。
 8. 千葉敬愛高等学校関係団体(同窓会・PTA・学校後援会) 役員の新年会に参加する。平成二十四年一月二十一日(土) 予定。
 9. 二月に本年度卒業生の同窓会入会式を挙行する。席上卒業記念品を贈呈し、常任理事及びクラス幹事を任命する。
 10. その他、同窓会発展のための活動を行う。

平成23年度
事業計画
(案)



先生方の異動

昇格 転入 転出 退職

〔事務長〕 村山与志彦 先生

○教諭

〔英語〕 今井 洋一 先生

(敬愛学園高校へ)

〔司書〕 関口 里美 先生

(大学メディアセンター事務室へ)

〔事務〕 松永 弘美 先生

(大学メディアセンターから)

〔事務〕 小金井恵理子 先生

(短大事務から)

〔事務長〕 出井孝太郎 先生

祝当選

4月に行われた統一地方選挙にて当選された同窓生を紹介します。

千葉県議会議員

千葉市中央区選出

佐野 彰さん (昭和42年卒業)

千葉市中央区選出

本間 進さん (昭和48年卒業)

印旛選挙区選出

大野 眞さん (昭和52年卒業)

船橋市選挙区選出

木村哲也さん (昭和63年卒業)

市川市市議会議員

青山博一さん (昭和44年卒業)

計画停電の
夜空の月

東日本大震災による未曾有の災害からの復興が各地で進んでいます。そのような中、三月末まで、関東をはじめとする地域で計画停電が実施されました。

首都圏のある地域で、この停電が実施されたある夜のことで。天候は晴れで、雲のない夜空に丸い月が煌々と輝いていました。明かりという明かりが絶えた街を照らす様は、神々しくさえありました。

「明」という文字は、お日様の日と月を組み合わせたものではありません。日は窓を表し、窓から月光が入り込むことを意味しているのだそうです。古代の人々は、その光の差し込む場所に祭壇を作り、神を祭ったといいます。

文明の明かりが途絶え、夜の街を照らした月明かりは確かに有り難く、気高く、古代人がそこに神を見いだした清らかさを、わずかながらも感じられた人も多かったでしょう。

事務局からの
お願いと
お知らせ

一、会費納入のお願い

同封の会費納入用紙で会費を忘れずに納入して下さい。

会費は年間千円です。よろしくお願いします。なお、毎年の納入がご面倒な方は、終身会費として二万円の払込をおすすめします。

払込む時は、住所・氏名・卒業年・金額を必ず明記して下さい。

二、住所変更、物故者、改姓等がありましたら、ぜひ左記までご一報下さい。

〒284-0005 四街道市四街道二五三一
千葉敬愛高等学校同窓会事務局
TEL0431-443101
FAX0431-443158

三、「同窓会報敬愛」に原稿をお寄せ下さい。会員に知らせたいこと、考えている事柄、学友に関すること等なんでも結構です。

送り先は、前記事務局にお願いします。

四、クラス毎の同窓会、学年の同窓会、部活の同窓会等を開催する時は、早めに事務局長までご連絡下さい。些少ですが助成金を差上げます。

開催日時・会場・名称・参加人数をお知らせ下さい。

五、クラス会などの案内状に新しいタックシール(宛名シール)を出せますのでご利用下さい。

六、住所変更その他で事務局に連絡を下さるときは、会報送付封筒の宛名シール右下の番号と卒業年を必ず一緒にお知らせ下さい。

事務局長 岡野 義広

TEL0431-496168
FAX0431-496167

千葉敬愛高等学校同窓会

ホームページ

URL <http://chibakeiai.nomaki.jp/>

ホームページへの投稿

Eメール

chibakidousoukai@gmail.com

平成23年度 千葉敬愛高等学校同窓会 懇親会・総会のご案内

- 日時：平成23年6月25日(土) { 総会：午後4時～5時
懇親会：午後5時～7時
- 場所：京成ホテルミラマーレ TEL 043-222-2115
- 会費：5,000円(当日会場にて)

◎懇親会には、次の先生方の出席が予定されています。

学 園 長	長戸路 政 行 先生	○元教職員の先生方							
校 長	須田 繁 先生	網代 長 利 先生	降 旗 宏 征 先生						
教 頭	志保澤 秀 幸 先生	川手 宏 起 先生	能 勢 昌 一 先生						
教 頭	大羽 正 人 先生	高木 茂 行 先生	吉 村 公 一 先生						
総務部長	齊藤 文 治 先生	田口 貞 嗣 先生	村 山 与志彦 先生						
事務長	出井 孝太郎 先生								

※尚、本通知をもって懇親会及び総会のお知らせといたします。

編 集 後 記

本年三月十一日、未曾有の東日本大震災により、1万数千人以上の尊い命が奪われ、未だ数千人以上が行方不明となっており、ここに心よりご冥福をお祈り申し上げます。ここに心よにも、被災者の方々にお見舞い申し上げます。千葉敬愛高等学校の建学の精神「敬天愛人」に基づき、被災者のために何か自分に出来ることはないのかを同窓生の皆様、それぞれ考え、少しでも実行されることを期待します。

さて、今年の千葉敬愛高等学校の入学者は三六九人と定員割れとなっています。公立高等学校無料化や少子化の影響を少なからず受けているのかと考えますが、今後は少子化の問題はさらに大きくなることは必至でしょう。同窓生としても学校の将来がどうなるのか気になるところです。同窓会会員の皆様には、この伝統ある本校の卒業生であるという誇り、と学校愛を持ち、本校の将来を考え、機会があれば関係する方に入学について勧めることが出来れば素晴らしいことではないでしょうか。同窓会事業にご理解とご協力をいただき、くとも現在今後の学校についても考えていただければと思います。

なお、同窓会へご要望・ご意見がありましたら、お寄せいただければ、同窓会発展のための参考とさせていただきます。

また、ご都合がつかますようでしたら、ぜひ総会・懇親会にご出席いただきたいと思います。

同窓会事務局長 岡野義広

〒284-0005 四街道市四街道一五二二
千葉敬愛高等学校内 同窓会事務局
TEL 043-442-1011
FAX 043-442-3586
千葉敬愛高等学校同窓会ホームページ
URL <http://chibakelai.nomaki.jp/>
Eメール chibakidousoukai@gmail.com

平成22年度 敬愛高等学校 同窓会終身会費 納入者名

敬称略順不同
() は旧姓

S18 鳥 海 勲
20 鈴 木 輝 志
29 日 暮 春 見
61 宇田川 ゆり江
(青木)



平成23年3月
卒業生/434名

謹んで震災のお見舞いを申し上げます。

3月11日「東日本大震災」と命名された震災が平和な日本列島に襲いかかりました。被害にあわれた方々に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早く復旧されますことを心からお祈り申し上げます。

千葉敬愛高等学校同窓会